

宝塚大学 東京メディア芸術学部

NEWS LETTER

Vol.123 | 2025.7 | TAKE FREE

初年次教育

表現の力を育てる
基礎の時間

Featured person in TAKARAZUKA 西岡悠妃ゼミ 三角良真 & 高瀬康司准教授

づからいふ 第14話 駆け込み注意! / HOT TOPICS

初年次教育

ー表現の力を育てる、基礎の時間ー

初年次教育とは？

クリエイターとしての基礎体力を養う、1年次の学科必修科目です。
ものづくりに必要な基礎力に加え、多様な他者と協力して成し遂げる力を身に付けます。

表現思考

リサーチ

調査をしながら理解を深めていく。

鑑賞

作品と向き合い、感性を育てる。

インプット

学びを取り込み、
自分の力に変えていく。



見た人が作りたくなる、オリジナルカレーのレシピを制作します。自分自身のリサーチをもとに文章だけではなく、絵や写真を加えて1枚にまとめ、相手に伝えるように工夫します。

東京国立博物館で展示を鑑賞します。作品資料と環境のつながりを五感で経験し、鑑賞後はワークシートを活用して体験を振り返ります！配布される鑑賞のしおりは先輩がデザインしたものです。



コンピュータデザイン基礎



デザインの現場で使用する代表的なソフトウェアPhotoshop、Illustratorの基本的な使用方法を学び、各ソフトウェアの「Adobe認定プロフェッショナル」資格を取得可能なレベルのスキル習得を目指します。

Photoshopを使用して合成写真を制作します。「大きくなった自分」、または「小さくなった自分」どちらかを選択してデザインしていきます。主にPhotoshopの基本的な使い方を身に付けていく課題です。



デザイン

相手に伝わるグラフィックを制作する。

スキル

基本的な使用方法を学ぶ。

実践

学びを活かし、さらに応用する。

表現実践

協働

共通の目標に向かって
主体的に動く力を身につける。

制作

グループ制作で表現の幅を広げる。

プレゼンテーション

内容を整理し、表現して伝えます。



グループで大きな壁画を完成させます。個人で進める作業もちろん、メンバーとしっかりコミュニケーションを取って制作することが必要です！



新宿区健康部健康づくり課と連携し、健康づくり普及啓発ポスターをグループで制作。健康にまつわるテーマをもとに制作に挑みます。完成したポスターは新宿スポーツセンターへ展示されます。



本を選び、リサーチ、プレゼンテーションを踏まえて魅力的に見せるためのディスプレイを制作し発表します。魅せ方は人それぞれ。発表の回では毎年、さまざまな装飾が並びます。

ー前期ー

表現とICT

大学での学修や仕事で必要となるソフトウェアを使用して、しっかりと考えられた文書等の作成ができるようになることを目指します。また、ネットリテラシーや情報倫理に関する基礎知識、画像生成AIについても学びます。

ー後期ー

データ分析入門

数理的・論理的思考やデータ分析・活用能力の体得を目指し、統計データを正しく読み解くためのスキルを身に着けます。そのうえで「ビジネスの現場でデータ分析をどのように活用できるか」を題材に、データ分析の方法と考え方を学びます。



1年生インタビュー 大橋琉星さん

「表現思考」ではカレーのレシピ課題を通じて、「見せる側」であるクリエイターの考え方をしっかりと学ぶことができました。自分が持っていた考え方との違いに最初は驚きましたが、未熟な部分を自覚して改善できるよう努力しています。また、身の周りの創作物に興味を持ち、観察する頻度が増えた実感しています。



先輩と先生に注目して宝塚大学を知ろう！

現役クリエイターの教員と 近い距離感で学べる環境

美術系の大学に進もうと思ったのは、YouTubeやSNSで粘土で作られた造形物を見たことがきっかけでした。中でも造形作家の大山竜さんが作るフィギュアは圧巻で、こんな立体造形を自分でも作れたらどんなに楽しいだろうと思いました。ただ高校で美術を専門的に学んできたわけではないので、実際に作ってみるとうまくできない部分がたくさんあることに気づき、好きなモノづくりをもっと深く学んでみたいと思って宝塚大学に入学しました。美術系の大学や専門学校が多数ある中で、この大学を選んだ一番の理由は、オープンキャンパスで目にした学生と教授との距離の近さです。宝塚大学にはプロの作家さんや現役のクリエイターさんが教授や講師として多く在籍しています。さまざまな分野で活躍されている方が身近にいて、制作に関して質問したい、教えてほしいことがあれば、直接聞ける環境があるというのは他大学にはない大きな魅力だと感じています。



作品は誰かに見せるのが前提 "どう見せるか"で良くも悪くもなる

一番力を入れているのは立体造形ですが、そこに付随して作品をより魅力的に見せるための3DCG制作、照明、空間構成など、さまざまな分野を広く学んでいます。特に印象的だったのは山本啓太先生の「空間演出演習」という授業です。照明と音響を学ぶ授業で、サカナクションのMVを鑑賞して、感じたことについてレポートを書くんです。その後、先生に音楽に込められた意味を映像でどう演出しているかななどを解説してもらえます。

それまで漠然と聞いていた音楽や観ていた映像一つひとつに深い意味があって、ワンカットの演出にもいろんな効果が盛り込まれていることに気付くことができ、衝撃的でした。そこから作品を観る目というか、見方が変わったなと思います。



自分にとって正解と思える道筋が この大学で見つけれられた

将来の目標は造形作家になることですが、自分の中で決して急いではないんです。今の時代、作品をアピールできる媒体もツールも、そして手段もひとつではありません。一度企業に入って、クリエイティブの技術や知識を養いながら、作家性のようなものを練り上げていこうと考えています。自分の人生をトータルで見た時に、いつか作家として独立できれば嬉しいです。それが30代40代、もっと先なのかもしれませんが、このやり方、このペースが自分にとっては正しいという確信があります。それはこの大学でさまざまな角度からモノづくりを学んだことで磨かれたものだと思います。宝塚大学での学び、そしてこれからするであろう経験が将来、造形作家として歩む「未来」につながっているんだという確信が、僕自身のモチベーションになっていると思います。



Misumi Ryoma

三角 良真

東京都出身
2004年生まれ
西岡悠妃ゼミ 3年生

My Favorite

空間構成

担当教員：西岡悠妃 准教授



頭の中にだけ 存在したイメージが立体として 自分の手から生まれる喜び

全15回で1体のフィギュアを制作する授業です。前半の大部分を計画にあててのですが、自分がイメージしている作品の動き、カタチなどの計画を綿密に練る必要があり、その後の作業以上に事前の段取りが大切です。立体になったとき、ちゃんと立たせるためにどうするか、細部にこだわってあらゆる角度からの魅力的な姿を考えるのは楽しいもあり、最も難しい点でもあります。初めのうちは立体になった時に成立しない構成図を描いてしまっ、何度も修正しながら制作していきました。苦労して完成させたフィギュアの周りを360度、あらゆる角度から眺めた時が一番喜びを感じられる瞬間です。

Takase Koji

高瀬 康司 准教授

2025年から本校 メディア芸術学部准教授
専門はアニメーション研究・批評。
「Merca アニメーションスクール」主任講師、
「ANIME FANTASISTA JAPAN 2024」
プログラムディレクターなど。

WORK

Merca アニメーションスクール



第一線の制作者から学ぶ アニメをより楽しむための基礎講座

アニメ作品は、さまざまな専門領域のアーティストたちによる創意工夫の集積によって成り立っています。私が主任講師を務める「Merca アニメーションスクール」は、そんな各セクションのスペシャリストの方々に講師にお招きし、これまでのような創作側の育成だけではなく、むしろ一般の鑑賞者を主な対象に、「アニメ制作の基礎教養」をわかりやすく解説する、学びのエンタテインメントです。

どなたでも気軽にご参加いただけるよう、会場には映画館という快適で親しみやすい空間を選びました。今後も継続的に開催していく予定ですので、専攻を問わず、学生の皆さんにもぜひ足を運んでみてほしいです。



アニメ制作の創造性を伝える活動

私はアニメーションの研究・批評活動に加え、近年はイベントの運営やスクール企画の講師などを務めてきました。東京・立川の映画館「立川シネマシティ」で開催している「Merca アニメーションスクール」では、第一線で活躍する制作者の方々にゲスト講師にお招きし、一般の鑑賞者を主な対象として、現場のクリエイティブを伝える活動を行っています。

こうした教育実践の延長線上で、2025年度から本学のアニメーション分野に着任し、現在は初年次の「分野基礎(アニメ)」や大学院の授業などを担当しています。「分野基礎」は今年度から開設された新しい科目で、2年次の専攻分野選択に備えて、マンガ・アニメーション・ゲーム・イラストレーション・メディアデザインの5分野の中から関心のある2分野以上を前後期で履修し、それぞれの基礎を学ぶという内容です。自らの適性や興味を見極めながら専攻を決められる、学生にとって理想的な制度だと感じています。

Merca アニメーションスクール アニメを観る・考える・作るための基礎講座					
主任講師：高瀬康司					
担当講師・高瀬康司					
01 【制作】 井本和也 1/25 (Sat.) 18:00-17:45	02 【作画】 井上俊之 2/8 (Sat.) 18:00-17:30	03 【撮影】 泉津井陽一 2/22 (Sat.) 18:00-17:30	04 【CG】 三好紀彦 3/8 (Sat.) 18:00-17:30	05 【監督】 押山清高 3/22 (Sat.) 18:00-17:30	06 【音響】 岩瀬美和 4/5 (Sat.) 18:00-17:30
会場：立川シネマシティ シネマ・ブー					
連続講座：全6回 JAN. - APR. 2025					

「集団制作におけるクリエイティブ」 のあり方を知ってほしい

「分野基礎(アニメ)」の授業では、基礎的なスキルや

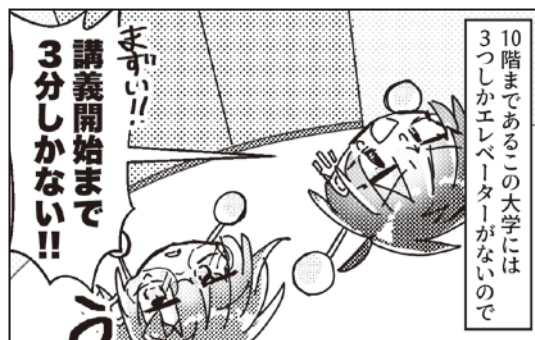
知識の習得だけでなく、「集団制作におけるクリエイティブとは何か」を学ぶことを大切にしています。大学院でも、『井上俊之の作画遊蕩』などで知られるアニメーター・井上俊之さんなど第一線で活躍するプロフェッショナルをお招きし、応用的なスキルや専門知識の習得はもちろん、現場における合理的な制作システムやワークフローの構築にまで踏み込んだ授業を行っています。

本学のアニメーション分野のカリキュラムは、個人制作ではなく、集団制作による商業系作品を志向している点が特徴です。日本の商業系アニメは、さまざまな分野のスペシャリストたちが連携しながら力を発揮することで、世界中の鑑賞者たちの心をとらえてきました。そのため本学では、実践的なスキルや知識の習得にとどまらず、仲間と協働する力、仕事をやり遂げる責任感、そして集団の中で自身の個性を発揮する表現力といった、現場で即戦力となる力の育成を重視しています。



制作者を志す学生以外にも アニメの知識が求められる時代

また、こうした知識やスキルは、アニメ業界を目指す学生にとつてのみ役立つものではありません。2023年にはアニメ産業の市場規模が3兆円を超えたと報じられましたが、このことは、アニメと関わる仕事の領域がその分だけ拡張したことを意味します。映像・音楽制作、商品開発、メディア事業、地域振興などさまざまな場で、アニメの知識や制作者の視点に対する理解が、今後ますます求められるでしょう。アニメーション分野での学びは、これからの社会で幅広く活かせる総合力を育むことにつながっているのです。



作: 古山莉奈 (3年)

HOT TOPICS

宝塚大学の最新ニュースを **要** check!

● 2025年度入学式を挙行了しました! ●

4月2日(水)、2025年度東京メディア芸術学部および大学院メディア芸術研究科の入学式をハイアトリージェンシー東京にて挙行了しました。学長式辞と理事長式辞に続き、新入生誓いのことばでは、少し緊張した面持ちながらも、これからの4年間に向けてしっかりと入学後の決意を伝えました。閉式後には教員および担当授業の紹介なども行いました。



● Wataru Studioさんの漫画『鬼士道』が「少年ジャンプ+」にて連載開始! ●

ゲーム分野2017年卒業生のWataru Studioさん(ペンネーム)の漫画『鬼士道』が4月19日(土)より「少年ジャンプ+」にて連載開始しました。「ジャンプブルーキー」連載競争ランキング2024年10月期にて1位を獲得し、ジャンプ+インディーズ連載権を獲得した作品です。そのほか、過去作で単行本化された『とんでもないオヤジ』なども同サイトで公開されています。



● 池田大輝助教の論文掲載書籍『コロナ禍と日本の教育』発売 ●

池田大輝助教の論文掲載書籍『コロナ禍と日本の教育 行政・学校・家庭生活の社会的分析』が、4月28日(月)に東京大学出版会から発売されました。コロナ禍では一斉休校やオンライン授業、部活動や学校行事の中止などが話題となりました。本書では、学校や家庭、子どもたちを取りまく環境はどう変化したのか、全国的な実証データをもとにした貴重な研究成果が紹介されています。



● 青田めい助教の漫画『オールドヨコハマラジオアワー』第3巻発売 ●

青田めい助教の漫画『オールドヨコハマラジオアワー』最終巻となる第3巻が5月12日(月)に芳文社より発売されました。同社の『まんがタイムきららフォワード』にて連載されていた作品です。あらすじ...愛する番組の終了を食い止めるために、渚はたつたひとりでタイムリープを繰り返して立ち向かう。メイドさんに扮してお屋敷に潜入し、巨悪と対峙するも...、衝撃の最終巻!



イベントや制作などの様子を学生目線で発信! /

宝塚大学 東京メディア芸術学部 学生広報チーム

ハチ子のアイコンが目印! みんなフォローしてね♡

宝塚大学 OPEN CAMPUS 2025

【開催終了】 3/22 [10:00-15:00]	【開催終了】 4/2 [10:00-15:00]	7/27 日 [10:00-15:00]	8/9 土 [10:00-15:00]
8/10 日 [10:00-15:00]	10/25 土 [10:00-15:00]	11/9 日 [10:00-15:00]	詳しくは右下 二次元コードから 大学公式サイトへ!

